

オンネトー湖コース

オンネトー湖の周りには、湖畔と雌阿寒岳の麓を覆うように 4 つの登山道があります。多様性に富んだ森の中を歩くコースや地熱で温められた滝まで歩くコース、雌阿寒岳とオンネトー湖を望む展望台まで歩くコース、湖畔を散策するコースなど、それぞれのコースで異なった体験が味わえます。

雌阿寒温泉コース

このコースは、雌阿寒温泉とオンネトー湖を結ぶように伸びており、端から端までの所要時間は約 50 分となっています。また、途中で湖畔沿いにあるオンネトー東岸散策路と合流します。

雌阿寒温泉を出発すると、登山道はアカエゾマツの森を抜けていきます。アカエゾマツは、雌阿寒岳麓の火山性土でも成長できる数少ない植物でもあります。雌阿寒温泉から進み、オンネトー湖に近づくと、アカエゾマツに加えて広葉樹や針葉樹が姿を現します。さらに土壌が豊かになるにつれて、森の中の広葉樹の比率が増加し、林床にはシダや苔、キノコなどが増えていきます。

オンネトー湯の滝コース

このコースの見所は何と言っても、地熱によって温められた天然水が滝上部で湧き出すオンネトー湯の滝です。源泉付近の温度は約 40 度ですが、岩を流れたり、水が岩を酸化マンガンの影響で黒く染めたり、滝壺にお湯が落ちることでその温度は下がっていきます。

湯の滝は、鉄や乾電池の製造に使用される希土類鉱物のマンガン鉱物が地上に自然発生する世界でも数少ない場所の 1 つです。通常、マンガン鉱物は深海で発見されることが多いといえます。また、湯の滝の成分は、温泉から湧き出たミネラルとマンガン酸化細菌、糸状藻類の絶妙な組み合わせから構成されており、2000 年に天然記念物に指定されました。

滝へは、オンネトーキャンプ場から続く広くなだらかな森の中を歩いて行きます。道中では、鳥やリス、鹿などの野生動物を目にすることができるかもしれません。所要時間は往復約 1 時間 20 分となっています。

オンネトー展望台コース

オンネトー展望台コースは、広葉樹と針葉樹の陰しい森の中を抜けるコースです。道中では鳥やリスなどの野生動物を目にすることができます。コースを 800m ほど歩くと、オンネトー湖や雌

阿寒岳、阿寒富士を一望できる休憩所が現れます。合計の所要時間は約 40 分となっています。

オンネトー東岸散策路

この散策路は、オンネトーの東岸側に沿って伸びており、苔に覆われた森を歩きながら、オンネトーの景色を楽しむことができます。錆色の水が溜まる錦沼がオンネトー湖に流れ込み、青色の湖と美しいコントラストを作り出します。また、5 月には白い花を咲かせる水芭蕉を見ることができます。コースの合計所要時間は約 40 分です。